「東北地方太平洋沖地震発生当時の福島第一原子力発電所 プラントデータについて」における操作実績の訂正について

平成23年6月13日

東京電力株式会社

「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第67条第1項の 規定に基づく報告の徴収について(平成23年4月25日付平成23・04・24原 第1号)」に基づき、先にご報告した「東北地方太平洋沖地震発生当時の福島第 一原子力発電所プラントデータについて(平成23年5月16日付原管発官23 第53号)」(以下、「報告徴収報告書」という)を下記のとおり訂正いたします。

記

1.経緯

5月16日付け報告徴収報告書においては、「7.各種操作実績取り纏め」の「表7.1(4)各種操作実績取り纏め 消防ポンプの使用、海水注入等による代替注水の操作実績」において1号機原子炉への海水注入に関し以下の記載がなされている。

- ・ 3/12 19:04 より海水による注水開始、19:25 停止
- ・ 3/12 20:20 より海水およびホウ酸による注水を開始

一方、今般、海水注入の件について国会審議等がなされ社会の関心が非常に高い状況となるなか、事実関係を改めて整理する必要があるとの判断から関係者のヒアリング調査を実施した。その結果、1号機における 3/12 19:25 の海水注入の停止は、発電所長の判断(事故の進展を防止するためには、原子炉への注水の継続が何よりも重要等)により、実際には停止は行われず、注水が継続していたことが判明した。このことから、当該部分の記載を訂正する。

また、他のデータについても実績情報との整合を確認した結果、一部訂正すべき内容があったことから、これらについても併せて訂正を行う。

2. 訂正内容

(1)「7.各種操作実績取り纏め」の「表7.1(4)各種操作実績取り纏め 消防ポンプの使用、海水注入等による代替注水の操作実績」に記載された「原子炉への注水実績」の「1F1」の記載を以下のとおり、「訂正前」より「訂正後」に変更する。訂正結果については添付-1のとおり。

訂正前	訂正後
・3/12 05:46 より消防ポンプによる淡水注水を開始、同日 14:53 まで断続的に 80 t 注水	・3/12 05:46 より消防ポンプによる淡水注水を開始、同日 14:53 頃まで断続的に 80 t 注水
・3/12 19:04 より海水による注水開始、 19:25 停止。	・3/12 19:04 頃より海水による注水開 始(20:45 頃よりホウ酸投入作業開
・3/12 20:20 より海水およびホウ酸 による注水を開始	始) 上記を含めた操作実績を別紙 - 1に
上記を含めた操作実績を別紙 - 1 に 示す	示す

(2)「7.各種操作実績取り纏め」の「(別紙-1)福島原子力発電所1号機 ~3号機における炉内への注水量<概算値>」の記載を以下のとおり、「訂 正前」より「訂正後」に変更する。

福島第一原子力発電所 1号機 注水量(1日あたり)

月日	訂正前	訂正後	備考
3月12日	約 21 kL (海水)	約 31 kL (海水)	注水時間変更の反
			映による訂正 1
3月13日	約 185 kL (海水)	約 259 kL (海水)	注水時間変更の反
			映による訂正 2
3月14日	約 23 kL (海水)	約 56 kL (海水)	注水時間変更の反
			映による訂正 2
3月21日	約 37 kL (海水)	約 38 kL (海水)	注水流量変更時刻
			の修正による訂正
			3
3月23日	約 314 kL (海水)	約 301 kL (海水)	注水流量変更時刻
			の修正による訂正
			3
5月14日	約 184 kL (淡水)	約 192 kL (淡水)	集計時刻の誤りに
			よる訂正 4
5月15日	約 0 kL (淡水)	約 213 kL (淡水)	集計前データの提
			出による訂正 5

福島第一原子力発電所 2号機 注水量(1日あたり)

月日	訂正前	訂正後	備考
3月14日	約 415 kL (海水)	約 416 kL (海水)	端数処理の誤りに
			よる訂正 6
4月11日	約 163 kL (淡水)	約 162 kL (淡水)	注水時間変更の反
			映による訂正 7
4月15日	約 166 kL (淡水)	約 167 kL (淡水)	端数処理の誤りに
5月2日	約 167 kL (淡水)	約 168 kL (淡水)	よる訂正 6
5月14日	約 161 kL (淡水)	約 168 kL (淡水)	集計時刻の誤りに
			よる訂正 4
5月15日	約 0 kL(淡水)	約 168 kL (淡水)	集計前データの提
			出による訂正 5

福島第一原子力発電所 3号機 注水量(1日あたり)

月日	訂正前	訂正後	備考
3月25日	約 270 kL (海水)	約 271 kL (海水)	端数処理の誤りに
			よる訂正 6
4月11日	約 163 kL (淡水)	約 162 kL (淡水)	注水時間変更の反
			映による訂正 7
5月2日	約 162 kL (淡水)	約 163 kL (淡水)	端数処理の誤りに
			よる訂正 6
5月14日	約 275 kL (淡水)	約 337 kL (淡水)	集計時刻の誤り是
			正による訂正 4
5月15日	約 0 kL(淡水)	約 370 kL (淡水)	集計前データの提
			出による訂正 5

- 1 関係者の聞き取りにより新たに明らかになった注水時間の反映。
- 2 注水時間の実績情報の反映未実施。
- 3 注水流量変更時刻の実績情報の反映誤り。
- 4 集計時刻を24時より手前の時刻にしていたことによる誤り。
- 5 集計前データの提出による誤り。
- 6 四捨五入するところ切り捨てにしていたことによる誤り。
- 7 注水停止時刻の実績情報の反映誤り。

上記「注水量(1日あたり)」の訂正等に伴い、1号機~3号機の累積注水実績及び合計を訂正する。訂正結果については添付-2のとおり。

(3)「7.各種操作実績取り纏め」の「(別紙-2)福島第一原子力発電所 使用済燃料プールへの注水状況」の記載を以下のとおり、「訂正前」より「訂正後」に変更する。訂正結果については添付-3のとおり。

< 1 号機 訂正前 >

日時	手段	種類	注水量(t)
3/31 13:03 ~ 16:04	東電コンクリートポンプ車(62m 級)	淡水	90
4/2 17:16 ~ 17:19	東電コンクリートポンプ車(62m 級)	淡水	(放水位置の確認)
5/13 16:04~19:04(放水)	東電コンクリートポンプ車(62m 級)	淡水	(放水位置の確認)
5/14 15:07~15:18(放水)	東電コンクリートポンプ車(62m 級)	淡水	- (強風の影響により放水中止)

< 1 号機 訂正後 >

日時	手段	種類	注水量(t)
3/31 13:03 ~ 16:04	東電コンクリートポンプ車(62m 級)	淡水	90
4/2 17:16 ~ 17:19	東電コンクリートポンプ車(62m 級)	淡水	(放水位置の確認)
5/14 15:07~15:18(放水)	東電コンクリートポンプ車(62m 級)	淡水	- (強風の影響により放水中止)

⁴号機の実績を誤って記載したことによる訂正。

< 2 号機 訂正前 >

日時	手段		注水量(t)
• • •		• • •	• • •
5/15 13:00 ~ 14:37	FPC	淡水	56

< 2 号機 訂正後 >

日時	手段	種類	注水量(t)
• • •		• • •	
5/14 13:00 ~ 14:37	FPC	淡水	56

日付の誤記による訂正。

(4)「7.各種操作実績取り纏め」の「表7.1(3)各種操作実績取り纏め 電源確保及び復旧の実績(外部送電線からの受電による復旧状況)」

中の

- ・「1F1」について、3行目、15行目、27行目、30~31行目
- ・「1F2」について、3行目、11行目、28行目、31~32行目
- ・「1F3」について、31行目、42行目、45~46行目
- ·「1F4」について、12 行目

に記載のある送電線名称を、

「訂正前」 東北原子力線 より

「訂正後」 東北電力東電原子力線 に変更する(誤記訂正)。 訂正結果については添付 - 4 のとおり。

(5)「8.プラント関連パラメータ」のプラント関連パラメータの記載を以下のとおり、「訂正前」より「訂正後」に変更する(誤記訂正)。訂正結果については添付-5のとおり。

	訂正前	訂正後	備考
1F2 水位・圧力	3/12 7:55 備考	3/12 8:46 備考	記載すべき時刻のズ
	D/W 圧力 gage から abs へ変換	D/W 圧力 gage から abs へ変換	レを修正
	3/12 9:30 備考	3/12 12:55 備考	記載すべき時刻のズ
	D/W 圧力 gage から abs へ変換	D/W 圧力 gage から abs へ変換	レを修正
	3/12 11:20 備考	3/12 15:22 備考	記載すべき時刻のズ
	D/W 圧力 gage から abs へ変換	D/W 圧力 gage から abs へ変換	レを修正
	3/12 13:26 備考	3/12 18:20 備考	記載すべき時刻のズ
	D/W 圧力 gage から abs へ変換	D/W 圧力 gage から abs へ変換	レを修正
	3/14 14:00 A 系原子炉圧力	3/14 14:00 A 系原子炉圧力	値の修正
	7.639	7.527	
	2011/3/14 18:40		重複分を削除(同日同
	2011/3/14 18:39	2011/3/14 18:39	時刻が2つ存在する
	2011/3/14 18:40	2011/3/14 18:40	ため)
	3/15 2:39 備考	3/15 11:25 備考	記載すべき時刻のズ
	S/C 圧力 計器不良	S/C 圧力 計器不良	レを修正
	2011/3/15 6:00	2011/3/14 6:00	日付の誤記修正
1F3 水位・圧力	3/12 8:30	3/12 8:30	重複分を削除(同日同
	3/12 8:30		時刻が2つ存在する
			ため)
1F3 温度	3/20 10:35 給水ノズル N4B 温	3/20 10:35 給水ノズル N4B	データの反映漏れの
	度	温度 214.4	修正
	3/21 10:00 D/W HVH 戻り温	3/21 10:00 D/W HVH 戻り温	値の修正
	度 171.1	度 167.2	
	3/22 22:39		データがない時刻で
			あるため削除
	3/24 6:45	3/24 6:35	時刻の誤記修正
	3/24 18:00 圧力容器下部温度	3/24 18:00 圧力容器下部温度	重複分を削除(同日同
	155.7	155.7	時刻で同じデータが
	3/24 18:00 圧力容器下部温度		2 つ存在するため)
	155.7		

<添付>

- 1.表7.1(4)各種操作実績取り纏め 消防ポンプの使用、海水注入 等による代替注水の操作実績
- 2.「表7.1(4)各種操作実績取り纏め」において引用された別紙-1(福 島原子力発電所1号機~3号機における炉内への注水量 < 概算値>)
- 3.「表7.1(4)各種操作実績取り纏め」において引用された別紙-2(福 島第一原子力発電所使用済燃料プールへの注水状況(1号機及び2号機))
- 4.表7.1(3)各種操作実績取り纏め 電源確保及び復旧の実績(外部送電線からの受電による復旧状況)
- 5.「8.プラント関連パラメータ」のうちデータ訂正のある頁(グラフ、数表 データ)

以上

表7.1(4) 各種操作実績取り纏め 消防ポンプの使用、海水注入等による代替注水の操作実績

	1 F 1	1 F 2	1 F 3	1 F 4
原子炉への注水実績	・3/12 05:46 より消防ポンプによる淡水注水を開始、同日 14:53 頃まで断続的に 80 t 注水・3/12 19:04 頃より海水による注水開始(20:45 頃よりホウ酸投入作業開始)上記を含めた操作実績を別紙 - 1 に示す	水注入作業開始 ・3/14 19:20 消防ポンプが燃料切れで 停止したが、19:54、19:57 に各 1 台の 消防ポンプを起動、海水注入作業を開	始 ・3/13 13:12 分 淡水注入より海水注入 に切替。3/14 1:10~3:20 水源ピット への水補給のため注水中断。 上記を含めた操作実績を別紙 - 1 に	
使用済燃料プールへの注水実績	・コンクリートポンプ車による注水を実施 操作実績を別紙 - 2に示す	・FPC (燃料プール冷却浄化系ライン) から、仮設ポンプを用い、適宜注水を 実施 操作実績を別紙 - 2 に示す	・初期はヘリ、高圧放水車、屈折放水塔車により注水を実施。その後、コンクリートポンプ車による定期的な注水を実施 操作実績を別紙 - 2 に示す	・初期は高圧放水車、その後、コンクリートポンプ車による定期的な注水を実施操作実績を別紙 - 2 に示す

福島原子力発電所1号機~3号機における炉内への注水量<概算値>(海水注入開始*)~平成23年5月15日)

*)1号機について3月12日に海水注入前に80kLの淡水注入あり、また、3号機について3月12日より3月13日に海水に切替られるまで間、注入量は定かでないが淡水注入あり (注記)上述の注水量は、仮設流量計値等を用いた算出値が含まれていること、一時的な流量変動は考慮していないこと等から、

実際の炉内への注入量とは異なる可能性がある。

	注入重とは異なる可能性 福島第一原	京子力発電所 1号	号機	福島第一原	子力発電所 2号	} 機	福島第一原	子力発電所 3	号機
年月日	注水量(1日あたり)	累積(海水)	累積(淡水)	注水量(1日あたり)	累積(海水)	累積(淡水)	注水量(1日あたり)	累積(海水)	累積(淡水)
平成23年3月12日	約 31 kL (海水)	約 31 kL	/			/]
平成23年3月13日	約 259 kL (海水)	約 290 kL	/			/	約 390 kL (海水)	約 390 kL] / [
平成23年3月14日	約 56 kL (海水)	約 346 kL	/	約 416 kL (海水)	約 416 kL	/	約 319 kL (海水)	約 709 kL] / [
平成23年3月15日	約 259 kL (海水)	約 605 kL	/	約 1,872 kL (海水)	約 2,288 kL	/	約 774 kL (海水)	約 1,483 kL] / [
平成23年3月16日	約 259 kL (海水)	約 864 kL	/	約 1,872 kL (海水)	約 4,160 kL	/	約 864 kL (海水)] / [
平成23年3月17日	約 294 kL (海水)	約 1,158 kL	/	約 1,157 kL (海水)	約 5,317 kL	/	約 490 kL (海水)		<u> </u> /
平成23年3月18日	約 475 kL (海水)	約 1,633 kL	/	約 802 kL (海水)	約 6,119 kL	/	約 360 kL (海水)	約 3,196 kL	l / l
平成23年3月19日	約 449 kL (海水)	約 2,082 kL	/	約 711 kL (海水)	約 6,830 kL	/	約 494 kL (海水)	約 3,691 kL	↓ / I
平成23年3月20日	約 48 kL (海水)	約 2,130 kL	/	約 480 kL (海水)	約 7,310 kL	/	約 393 kL (海水)		ļ / l
平成23年3月21日	約 38 kL (海水)	約 2,167 kL	/	約 384 kL (海水)	約 7,694 kL	/	約 24 kL (海水)	約 4,107 kL	l / I
平成23年3月22日	約 42 kL (海水)	約 2,209 kL	/	約 261 kL (海水)	約 7,955 kL	/	約 24 kL (海水)		l / I
平成23年3月23日	約 301 kL (海水)	約 2,510 kL		約 279 kL (海水)	約 8,234 kL	/	約 24 kL (海水)	約 4,155 kL	l / I
平成23年3月24日	約 226 kL (海水)		/	約 278 kL (海水)	約 8,512 kL	/	約 69 kL (海水)		 /
平成23年3月25日	約 106 kL (海水) 約 60 kL (淡水)	約 2,842 kL	/ 約 60 kL	約 478 kL (海水)	約 8,990 kL	/	約 271 kL (海水) 約 88 kL (淡水)	約 4,495 kL	/ 約 88 kL
		┤ /}	• •	約 207 kL (海水)	約 9,197 kL	/		 	
平成23年3月26日	約 173 kL (淡水)	/	約 233 kL	約 245 kL (淡水)	赤り	約 245 kL	約 336 kL (淡水)	/	約 424 kL
平成23年3月27日	約 169 kL (淡水)	1 / [約 402 kL	約 382 kL (淡水)	1	約 627 kL	約 311 kL (淡水)	† /	約 735 kL
平成23年3月28日	約 169 kL (淡水)] / [約 571 kL	約 169 kL (淡水)] /	約 797 kL	約 295 kL (淡水)	I /	約 1,030 kL
平成23年3月29日	約 196 kL (淡水)] / [約 767 kL	約 168 kL (淡水)	/	約 965 kL	約 241 kL (淡水)	I /	約 1,271 kL
平成23年3月30日	約 192 kL (淡水)] / [約 958 kL	約 192 kL (淡水)		約 1,157 kL	約 167 kL (淡水)	1 /	約 1,438 kL
平成23年3月31日	約 192 kL (淡水)] / [約 1,150 kL	約 216 kL (淡水)	/	約 1,373 kL	約 167 kL (淡水)	1 /	約 1,605 kL
平成23年4月1日	約 184 kL (淡水)] / [約 1,334 kL	約 216 kL (淡水)	/	約 1,589 kL	約 167 kL (淡水)	1 /	約 1,772 kL
平成23年4月2日	約 165 kL (淡水)	/	約 1,499 kL	約 213 kL (淡水)	/	約 1,802 kL	約 167 kL (淡水)	↓ /	約 1,939 kL
平成23年4月3日	約 147 kL (淡水)	/	約 1,646 kL	約 192 kL (淡水)	/	約 1,994 kL	約 173 kL (淡水)	/	約 2,112 kL
平成23年4月4日	約 144 kL (淡水)	/	約 1,790 kL	約 192 kL (淡水)	/	約 2,185 kL	約 168 kL (淡水)	 	約 2,280 kL
平成23年4月5日	約 144 kL (淡水)	-	約 1,934 kL	約 192 kL (淡水)	/	約 2,377 kL	約 168 kL (淡水)	 	約 2,448 kL
平成23年4月6日	約 144 kL (淡水)	- / I	約 2,078 kL 約 2,222 kL	約 192 kL (淡水) 約 187 kL (淡水)	/	約 2,568 kL 約 2,755 kL	約 168 kL (淡水) 約 168 kL (淡水)	1 /	約 2,616 kL
平成23年4月7日 平成23年4月8日	約 144 kL (淡水) 約 144 kL (淡水)	-l / l	約 2,222 kL 約 2,366 kL	約 187 kL (淡水) 約 168 kL (淡水)	/	約 2,755 kL 約 2,923 kL	約 168 kL (淡水) 約 168 kL (淡水)	 	約 2,784 kL 約 2,952 kL
平成23年4月8日	約 144 kL (淡水) 約 144 kL (淡水)	1 / I	約 2,510 kL	約 168 kL (淡水)	/	約 2,923 KL 約 3,091 kL	約 168 kL (淡水)	 	約 2,952 KL 約 3,120 kL
平成23年4月9日	約 144 kL (淡水)	1 / I	約 2,654 kL	約 168 kL (淡水)	/	約 3,259 kL	約 168 kL (淡水)	† /	約 3,120 kL
平成23年4月10日	約 139 kL (淡水)	1 / I	約 2,793 kL	約 162 kL (淡水)	/	約 3,421 kL	約 162 kL (淡水)	† /	約 3,450 kL
平成23年4月12日	約 144 kL (淡水)	1 / 1	約 2,937 kL	約 168 kL (淡水)	/	約 3,589 kL	約 168 kL (淡水)	† /	約 3,618 kL
平成23年4月13日	約 144 kL (淡水)	1 / 1	約 3,081 kL	約 168 kL (淡水)	1 /	約 3,757 kL	約 168 kL (淡水)	† /	約 3,786 kL
平成23年4月14日	約 144 kL (淡水)	1 / I	約 3,225 kL	約 168 kL (淡水)	1 /	約 3,925 kL	約 168 kL (淡水)	† /	約 3,954 kL
平成23年4月15日	約 144 kL (淡水)	1 / I	約 3,369 kL	約 167 kL (淡水)	1 /	約 4,092 kL	約 168 kL (淡水)	1 /	約 4,122 kL
平成23年4月16日	約 144 kL (淡水)] /	約 3,513 kL	約 168 kL (淡水)] /	約 4,260 kL	約 168 kL (淡水)	I /	約 4,290 kL
平成23年4月17日	約 144 kL (淡水)] / [約 3,657 kL	約 168 kL (淡水)] /	約 4,428 kL	約 168 kL (淡水)] /	約 4,458 kL
平成23年4月18日	約 144 kL (淡水)] / [約 3,801 kL	約 168 kL (淡水)	/	約 4,595 kL	約 168 kL (淡水)	1 /	約 4,626 kL
平成23年4月19日	約 144 kL (淡水)	<u> </u>	約 3,945 kL	約 168 kL (淡水)]/	約 4,763 kL	約 168 kL (淡水)	1/	約 4,794 kL
平成23年4月20日	約 134 kL (淡水)	<u>.</u> /	約 4,079 kL	約 168 kL (淡水)	/	約 4,931 kL	約 144 kL (淡水)	<u> </u>	約 4,938 kL
平成23年4月21日	約 139 kL (淡水)		約 4,218 kL	約 169 kL (淡水)		約 5,100 kL	約 154 kL (淡水)	<u> </u>	約 5,092 kL

(別紙-1)

年月日	福島第一原	子力発電所 1号機	福島第一原	子力発電所 2号機	福島第一原	子力発電所 3号機
47D	注水量(1日あたり)	累積(海水) 累積(淡水)	注水量(1日あたり)	累積(海水) 累積(淡水)	注水量(1日あたり)	累積(海水) 累積(淡水)
平成23年4月22日	約 144 kL (淡水)	/ 約 4,362 kL	約 168 kL (淡水)	/ 約 5,268 kL	約 161 kL (淡水)	/ 約 5,254 kL
平成23年4月23日	約 143 kL (淡水)	/ 約 4,505 kL	約 166 kL (淡水)	/ 約 5,434 kL	約 160 kL (淡水)	/ 約 5,413 kL
平成23年4月24日	約 143 kL (淡水)	/ 約 4,649 kL	約 167 kL (淡水)	/ 約 5,601 kL	約 163 kL (淡水)	/ 約 5,576 kL
平成23年4月25日	約 143 kL (淡水)	/ 約 4,792 kL	約 168 kL (淡水)	/ 約 5,769 kL	約 164 kL (淡水)	/ 約 5,741 kL
平成23年4月26日	約 145 kL (淡水)	/ 約 4,937 kL	約 167 kL (淡水)	/ 約 5,936 kL	約 161 kL (淡水)	/ 約 5,902 kL
平成23年4月27日	約 200 kL (淡水)	/ 約 5,136 kL	約 167 kL (淡水)	/ 約 6,103 kL	約 161 kL (淡水)	/ 約 6,063 kL
平成23年4月28日	約 240 kL (淡水)	/ 約 5,376 kL	約 168 kL (淡水)	/ 約 6,271 kL	約 163 kL (淡水)	/ 約 6,226 kL
平成23年4月29日	約 185 kL (淡水)	/ 約 5,562 kL	約 167 kL (淡水)	/ 約 6,438 kL	約 159 kL (淡水)	/ 約 6,386 kL
平成23年4月30日	約 144 kL (淡水)	/ 約 5,706 kL	約 166 kL (淡水)	/ 約 6,604 kL	約 156 kL (淡水)	/ 約 6,542 kL
平成23年5月1日	約 144 kL (淡水)	/ 約 5,850 kL	約 166 kL (淡水)	/ 約 6,769 kL	約 157 kL (淡水)	/ 約 6,699 kL
平成23年5月2日	約 143 kL (淡水)	/ 約 5,993 kL	約 168 kL (淡水)	/ 約 6,937 kL	約 163 kL (淡水)	/ 約 6,861 kL
平成23年5月3日	約 143 kL (淡水)	/ 約 6,136 kL	約 168 kL (淡水)	/ 約 7,105 kL	約 165 kL (淡水)	/ 約 7,027 kL
平成23年5月4日	約 144 kL (淡水)	/ 約 6,280 kL	約 167 kL (淡水)	/ 約 7,272 kL	約 195 kL (淡水)	/ 約 7,222 kL
平成23年5月5日	約 144 kL (淡水)	/ 約 6,424 kL	約 168 kL (淡水)	/ 約 7,440 kL	約 216 kL (淡水)	/ 約 7,438 kL
平成23年5月6日	約 172 kL (淡水)	/ 約 6,596 kL	約 168 kL (淡水)	/ 約 7,608 kL	約 216 kL (淡水)	/ 約 7,654 kL
平成23年5月7日	約 192 kL (淡水)	/ 約 6,788 kL	約 168 kL (淡水)	/ 約 7,776 kL	約 216 kL (淡水)	/ 約 7,870 kL
平成23年5月8日	約 192 kL (淡水)	/ 約 6,980 kL	約 168 kL (淡水)	/ 約 7,944 kL	約 216 kL (淡水)	/ 約 8,086 kL
平成23年5月9日	約 192 kL (淡水)	/ 約 7,172 kL	約 168 kL (淡水)	/ 約 8,112 kL	約 216 kL (淡水)	/ 約 8,302 kL
平成23年5月10日	約 192 kL (淡水)	/ 約 7,364 kL	約 167 kL (淡水)	/ 約 8,279 kL	約 216 kL (淡水)	<u>約 8,518 kL</u>
平成23年5月11日	約 191 kL (淡水)	/ 約 7,556 kL	約 168 kL (淡水)	/ 約 8,446 kL	約 216 kL (淡水)	<u>約</u> 8,733 kL
平成23年5月12日	約 190 kL (淡水)	/ 約 7,746 kL	約 167 kL (淡水)	/ 約 8,613 kL	約 235 kL (淡水)	/ 約 8,968 kL
平成23年5月13日	約 191 kL (淡水)	/ 約 7,936 kL	約 166 kL (淡水)	/ 約 8,779 kL	約 287 kL (淡水)	/ 約 9,255 kL
平成23年5月14日	約 192 kL (淡水)	/ 約 8,128 kL	約 168 kL (淡水)	/ 約 8,947 kL	約 337 kL (淡水)	約 9,592 kL
平成23年5月15日	約 213 kL (淡水)	/ 約 8,341 kL	約 168 kL (淡水)	約 9,115 kL	約 370 kL (淡水)	約 9,963 kL
	合計	約 11,183 kL	合計	約 18,312 kL	合計	約 14,458 kL
	日前	飛り 11,100 KL		飛り 10,312 KL	日前	飛り 14,400 KL

福島第一原子力発電所 使用済燃料プールへの注水状況

1号機

日時	手段	種類	注水量(t)
3/31 13:03~16:04	東電コンクリートポンプ車(62m級)	淡水	90
4/2 17:16~17:19	東電コンクリートポンプ車(62m級)	淡水	(放水位置の確認)
5/14 15:07~15:18(放水)	東電コンクリートポンプ車(62m級)	淡水	― (強風の影響により放水中止)

2号機

日時	手段	種類	注水量(t)
3/20 15:05~17:20	FPC	海水	40
3/22 16:07~17:01	FPC	海水	18
3/25 10:30~12:19	FPC	海水	30
3/29 16:30~18:25	FPC	淡水	15~30
3/30 19:05~23:50	FPC	淡水	20未満
4/1 14:56~17:05	FPC	淡水	70
4/4 11:05~13:37	FPC	淡水	70
4/7 13:29~14:34	FPC	淡水	36
4/10 10:37~12:38	FPC	淡水	60
4/13 13:15~14:55	FPC	淡水	60
4/16 10:13~11:54	FPC	淡水	45
4/19 16:08~17:28	FPC	淡水	47
4/22 15:55~17:40	FPC	淡水	50
4/25 10:12~11:18	FPC	淡水	38
4/28 10:15~11:28	FPC	淡水	43
5/2 10:05~11:40	FPC	淡水	55
5/6 9:36~11:16	FPC	淡水	58
5/10 13:09~14:45	FPC	淡水	56
5/14 13:00~14:37	FPC	淡水	56

表7.1(3) 各種操作実績取り纏め

電源確保及び復旧の実績(外部送電線からの受電による復旧状況)

						共用プール
1 F 1	1 F 2	1 F 3	1 F 4	1 F 5	1 F 6	共用ノール 集中 RW
480V P/C2C 受電	480V P/C2C 受電	P/C(4D) 受電 (3/22	P/C4D 受電 (3/22	夜ノ森線(1 L、2 L)の	夜ノ森線(1L、2L)の	共用プール仮設電源復旧
(3/20 15:46)	(3/20 15:46)	10:36)	10:35)	健全部を活用して電源を		
・東北電力東電原子力線か	・東北電力東電原子力線か	・夜ノ森線 1L から大熊線	・3,4 号外部電源強化策	供給	供給	3/24 18:05 燃料プール冷
ら仮設電源を供給	ら仮設電源を供給	を経由して仮設電源を			起変 5SA から M/C(6C)受	却ポンプ起動
MUW 系メガリング実施	T/B MCC 2A-1 受電	供給	電源停止 (4/26 10:23			
(3/21ゼロ)	(3/26 16:40)	・3/18 14:283 / 4号機	~ 15:27)	から P/C(5A-1) 受電	5SA から M/C(6D) 受電	
計測用主母線盤受電	中操照明復旧(3/26	用M/C車まで試充電		(3/22 20:13)	(3/22 19:17)	・共用プール仮設電源トリップ
AC120V (3/23 1:40)	16:46)	完了	計測用主母線盤受電	・夜ノ森線(1 L、2 L)の	・夜ノ森線(1L、2L)の	(4/17 14:36~17:30 冷
中操照明復旧(3/24	1,2号 - 3,4号9行分敷設	・3/19 多回路開閉器設	AC120V (3/22 21:52)	健全部を活用して電源を	健全部を活用して電源を	却機能復旧 17:44 原因
11:30)	完了	置・ケーブル布設完了。	4 号中操照明受電(3/29	供給	供給	は高井戸開閉器 1 L925 に
モニタリンク゛ホ゜スト(MP-5 ~ 8)	(東北電力東電原子力線 -	・3/20 開閉器から負荷ま	11:50)	常用系5A,5B使用不	常用系6A,6B使用不	て明日行う断路器操作演
復旧	大熊線相互利用可	でのケーブル現場調査	1,2号 - 3,4号9イライン敷設	可	可	習をしていたところ短絡
1,2号-3,4号9行分敷設	能)(4/19 10:23)	実施	完了(東北電力東電原子力	仮設ポンプ(RHRS)を設	仮設ポンプ(RHRS 代替)	したと思われる(実際にと
完了	5/6 号系統母線とのタイライ	・3/21 ケーブル布設完了	線 - 大熊線相互利用可	置し運転中(電源 P/C)	を設置し運転中(電源	んだのはミニクラ L921)
(東北電力東電原子力線 -	ソ設置 (4/25)	・3,4 号外部電源強化策	能)(4/19 10:23)	重要免震棟受電(3/24	P/C)	
大熊線相互利用可		(66KV 昇圧化)に伴う		8:48)	布設ケーブルのテスト	
能)(4/19 10:23)	3/27 18:31 炉注水につい	電源停止 (4/26 10:23		水処理建屋受電(3/24	実施(3/20)	
5/6 号系統母線とのタイライ	て消防ポンプから仮設電	~ 15:27)		9:10)	モニタリンク゛ポ スト(MP-1 ~ 4)	
ン設置 (4/25)	動ポンプによる注水に切			モニタリンク゛ホ゜スト(MP-1~4)	5/6 号系統母線とのタイライ	
	替	T/B MCC 3C-2 受電		仮設ケープル布設・接続	ン設置(4/25)	(現状(4月26日時点)
3/29 8:32 炉注水につい	3/29 16:30 SFP への注水に	(3/22 22:10)	(現状(4月26日時点)	(3/26)		の電源状態を「福島第一1
て消防ポンプから仮設電	ついて消防ポンプから仮	T/B MCC 3C-1 受電	の電源状態を「福島第一 1	T/BMCC5D-2 受電 (3/31)	3/19 4:22 D/G(A)起動	~ 4 号用仮設電源単線結
動ポンプによる注水に切	設電動ポンプによる注水	(3/22 22:21)	~ 4 号用仮設電源単線結	5/6 号系統母線とのタイライ	3/19 5:11 FPC 起動	線図」に示す)
替	に切替	計測用主母線盤受電	線図」に示す)	ン設置 (4/25)	3/19 21:26 仮設 RHRS	
4/3 11:50 炉注水について	4/3 11:50 炉注水について	AC120V (3/22 22:28)			ポンプ起動	
仮設電動ポンプの電源を	仮設電動ポンプの電源を	中操照明復旧(3/22		3/19 5:00 RHR(C)起動	3/19 22:14 RHR(B)起動	
仮設から本設に切替	仮設から本設に切替	22:46)		3/23 17:24 仮設 RHRS	•	
4/11 17:16 地震により 1,2	4/11 17:16 地震により 1,2	T/B MCC 3D-1 受電(3/29)		ポンプの電源を仮設電	RHRS ポンプ 2 台の電源	
号機(東北電力東電原子力	号機(東北電力東電原子力	T/B MCC 3A-1 受電(3/30)		源から本設電源への切	を仮設電源から本設電	
	線)の外部電源が停止し、			替後の試運転でトリッ	源に切替	
	1~3 号機の炉注水ポンプ			プ		
が停止	が停止	(東北電力東電原子力線 -		3/24 16:14 仮設 RHRS		
4/11 17:56 1,2 号機 (東北	4/11 17:56 1,2 号機(東北	大熊線相互利用可		ポンプ再起動 ,RHR ポン		
電力東電原子力線)の外部	電力東電原子力線)の外部	能)(4/19 10:23)		プを SHC モードで起動		
電源復帰	電源復帰					
4/11 18:04 1~3 号機の炉	4/11 18:04 1~3 号機の炉				(現状(4月26日時点)	
注水ポンプを再起動	注水ポンプを再起動	て消防ポンプから仮設電			の電源状態を「福島第一	
		動ポンプによる注水に切			1~4号用仮設電源単線	
		替			結線図」に示す)	
(現状(4月26日時点)		4/3 11:50 炉注水について		(現状(4月26日時点)		
の電源状態を「福島第一1	の電源状態を「福島第一	仮設電動ポンプの電源を		の電源状態を「福島第一 1		
~ 4 号用仮設電源単線結	1~4号用仮設電源単線	仮設から本設に切替		~ 4 号用仮設電源単線結		
線図」に示す)	結線図」に示す)			線図」に示す)		

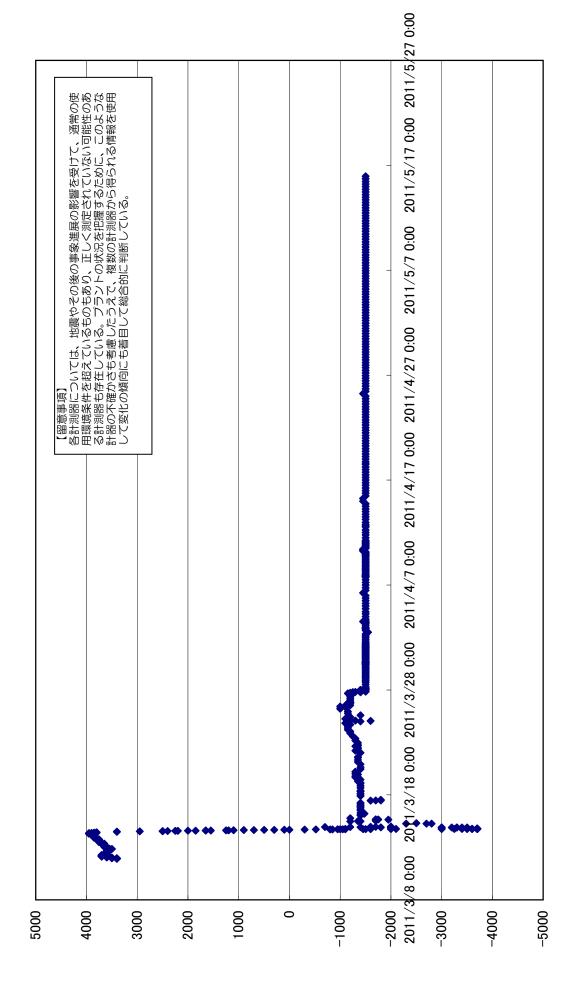
1 F 1	1 F 2	1 F 3	1 F 4	1 F 5	1 F 6	共用プール 集中 RW
		4/11 17:16 地震により1,2 号機(東北電力東電原子力 線)の外部電源が停止し, 1~3 号機の炉注水ポンプ が停止 4/11 17:56 1,2 号機(東北 電力東電原子力線)の外部 電源復帰 4/11 18:04 1~3 号機の炉 注水ポンプを再起動				
		(現状(4月26日時点) の電源状態を「福島第一 1~4号用仮設電源単線 結線図」に示す)				

T 0 ∞ _ 9 2 4 က 2 5/17 5/16 5/15 5/14 ◆原子炉水位(燃料域)(A)(mm) 5/13 5/12 5/11 ■A系 原子炉压力(MPa) 5/10 × ▲D/W压力(MPa abs) ※S/C压力(MPa abs) 5/9 5/8 5/7 5/6 5/5 5/4 5/3 5/2 5/1 4/30 4/29 4/28 4/27 4/26 4/25 4/24 4/23 4/22 4/21 4/20 4/19 4/18 4/17 【留意事項】 各計測器については、地震やその後の事象進展の影響を受けて、通常の使用 環境条件を超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計 測器も存在している。ブラントの状況を把握するために、このような計器の 不確かさも考慮したうえで、複数の計測器から得られる情報を使用して変化 の傾向にも着目して総合的に判断している。 4/16 4/15 4/14 4/13 4/12 4/11 4/10 4/9 4/8 4/7 4/6 4/5 4/4 4/3 4/2 4/1 3/31 3/30 3/29 3/28 3/27 3/26 3/25 3/24 3/23 3/22 3/21 3/20 3/19 3/18 3/17 3/16 3/15 3/14 3/13 3/12 3/11 5000 4000 -4000 3000 2000 1000 0 -1000-2000-3000 [mm]址[wm]

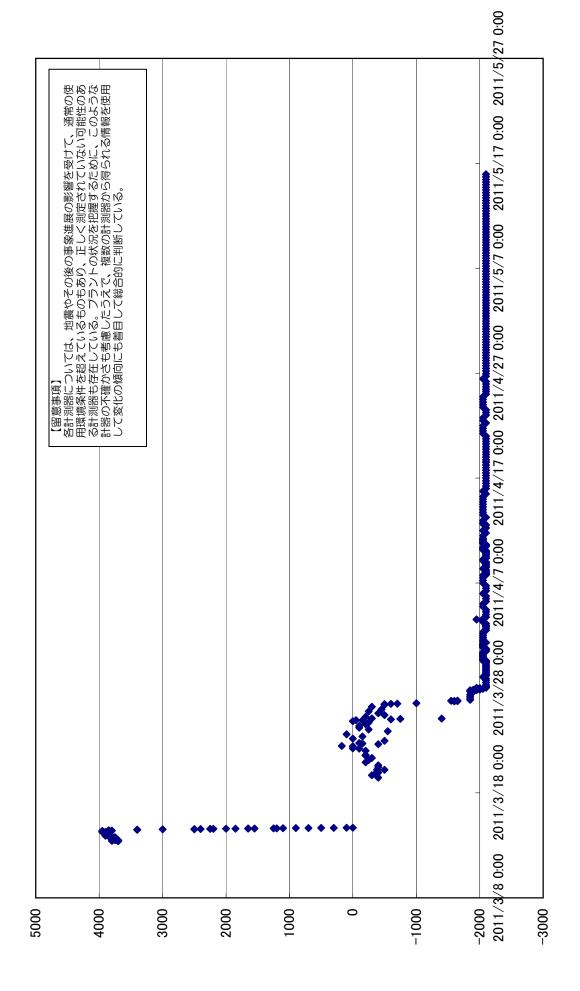
压力[MPa]

1F2 水位・圧力に関するパラメータ

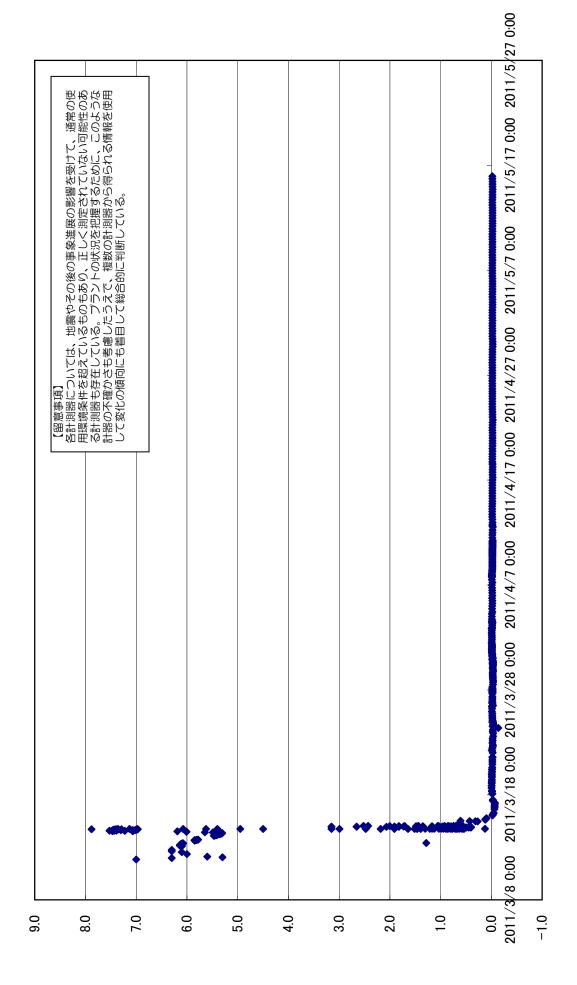
1F2 原子炉水位(燃料域)(A)(mm)



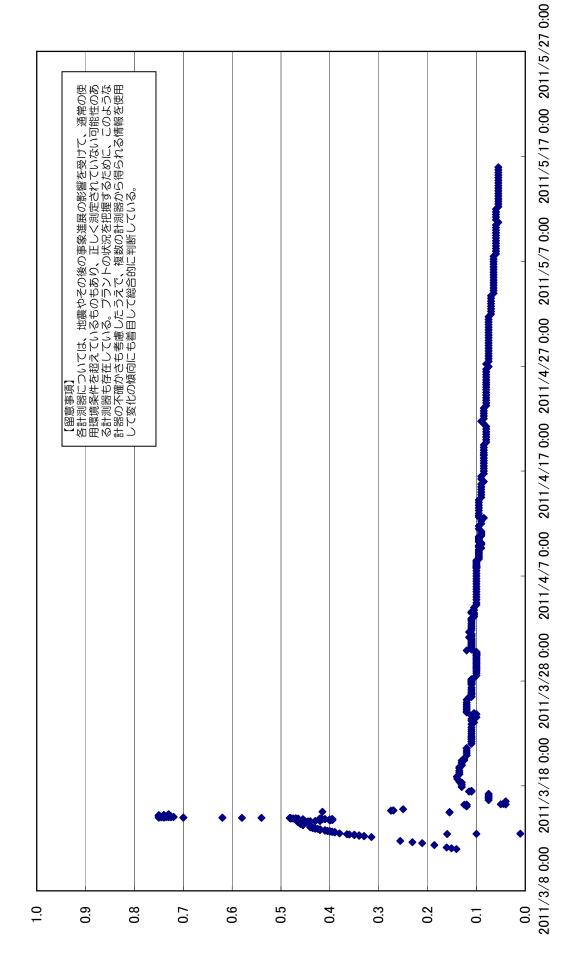
1F2 原子炉水位(燃料域)(B)(mm)



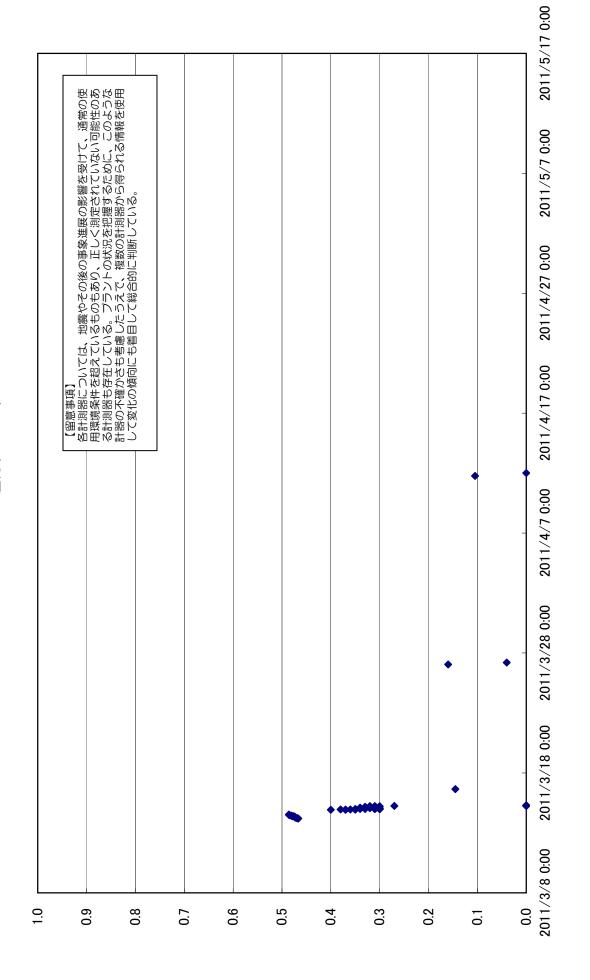
1F2 A系 原子炉压力(MPa)



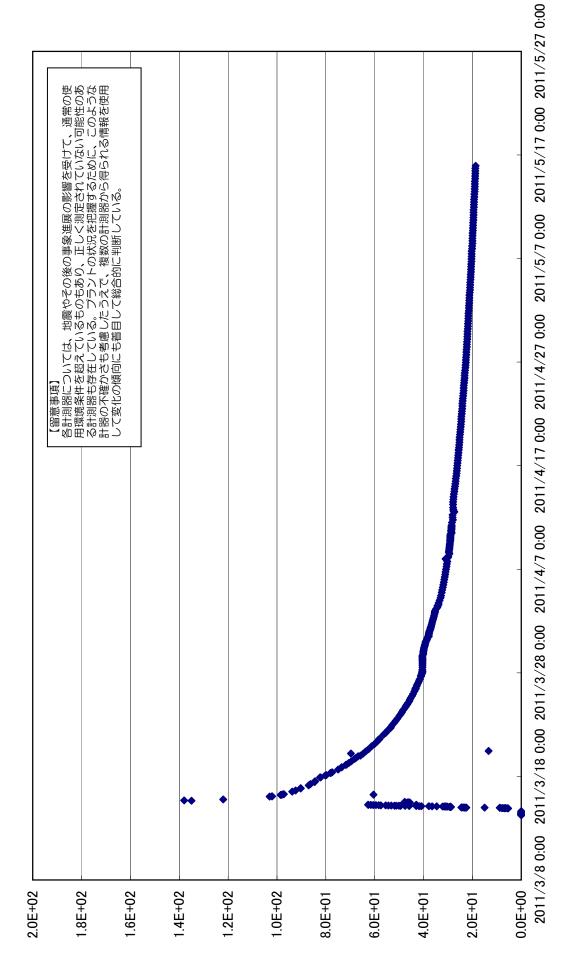
1F2 D/W压力(MPa abs)



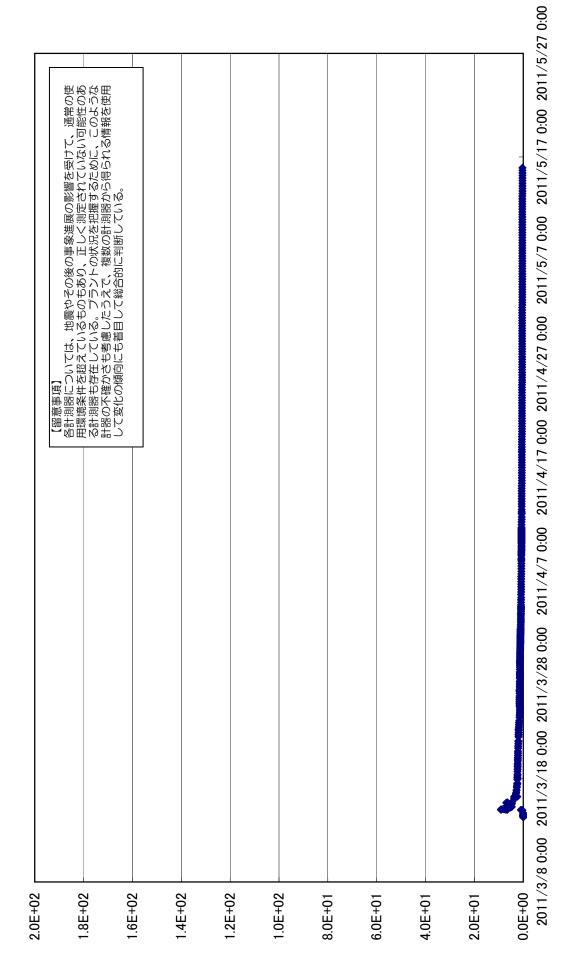
1F2 S/C压力(MPa abs)



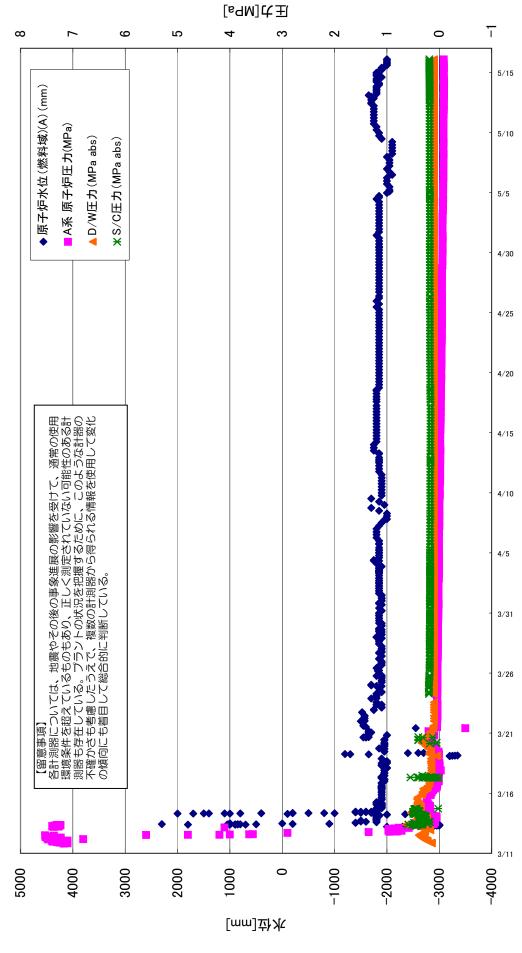
1F2 CAMS D/W(A) (Sv/h)



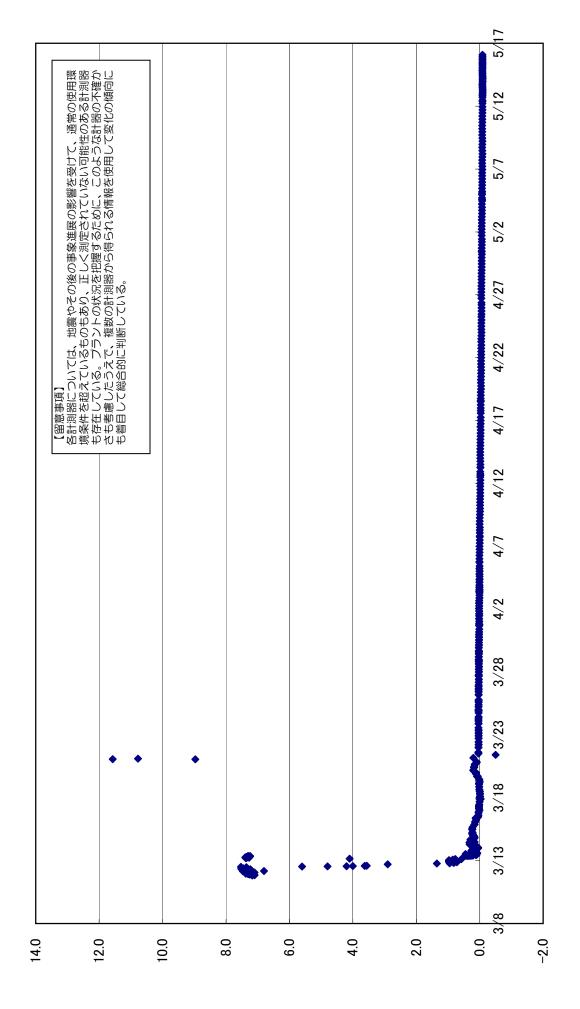
1F2 CAMS S/C(A) (Sv/h)



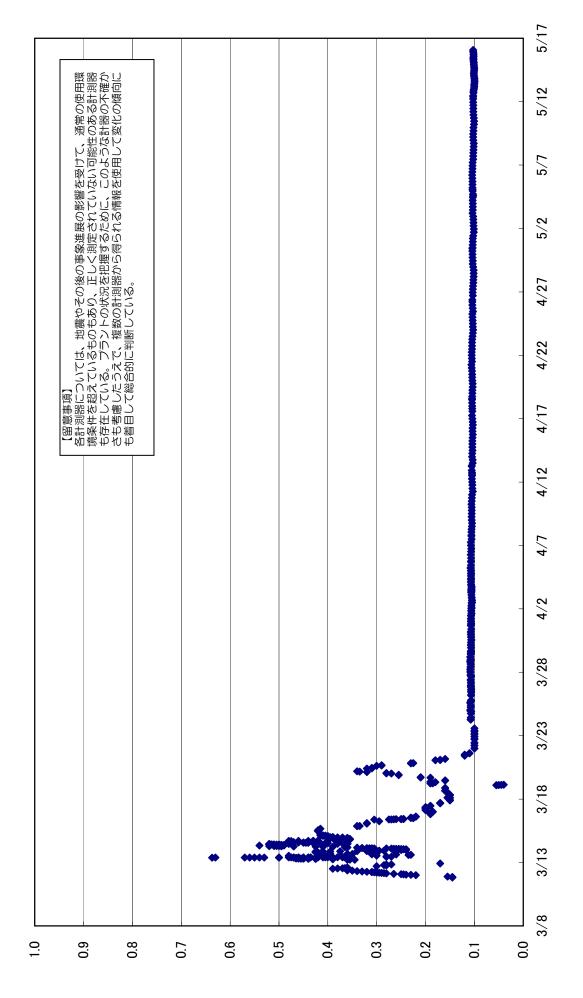
1F3 水位・圧力に関するパラメータ



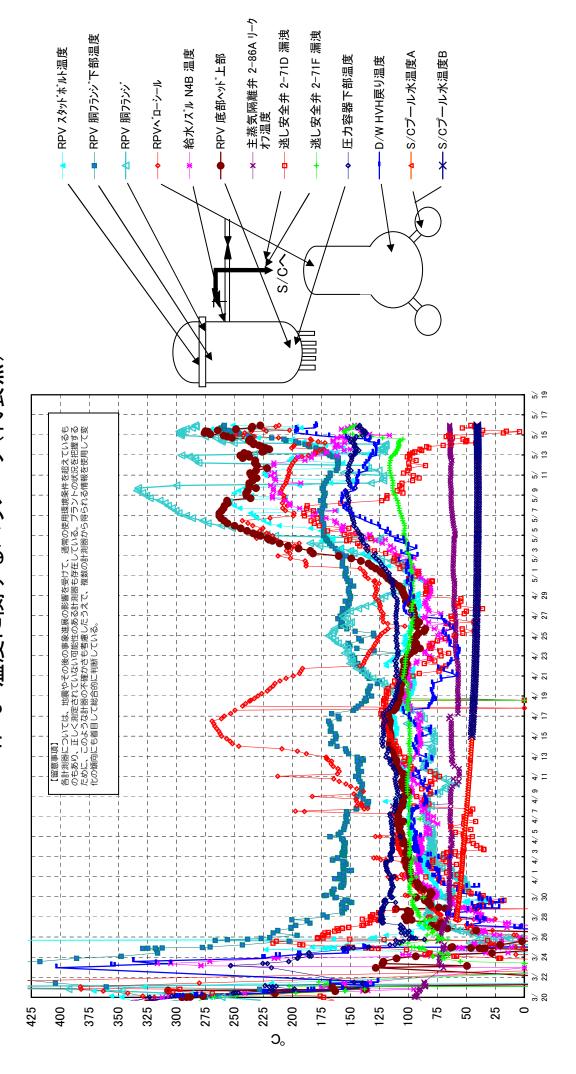
1F3 A系 原子炉压力(MPa)



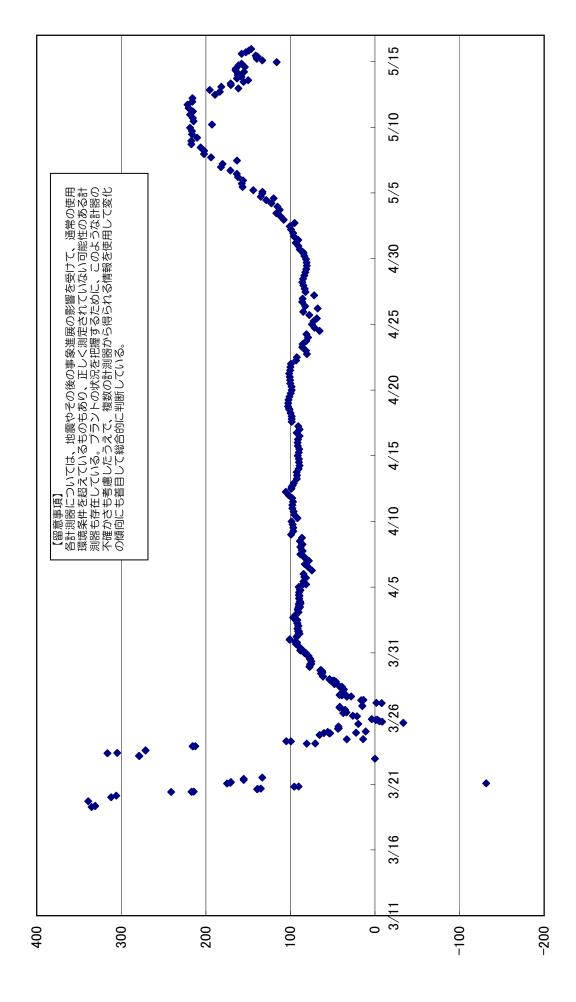
1F3 D/W压力 (MPa abs)



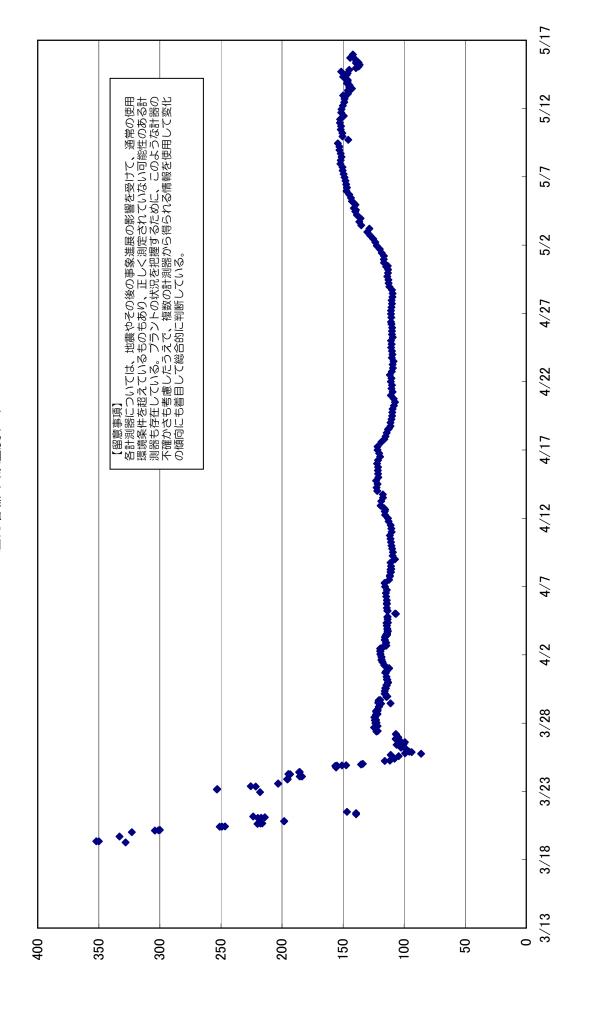
1F-3 温度に関するパラメータ(代表点)



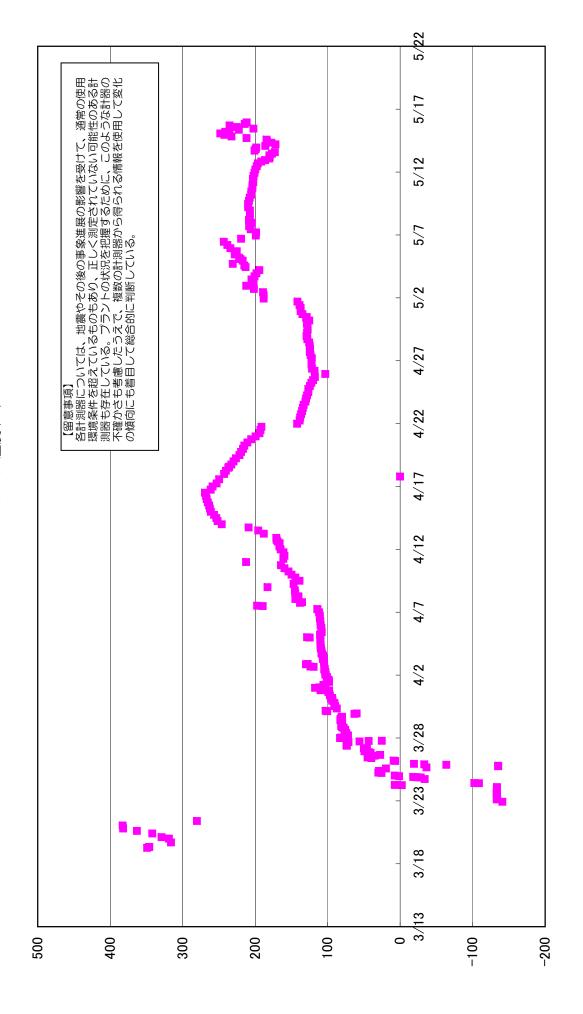
1F3 給水ノズルN4B温度(°C)



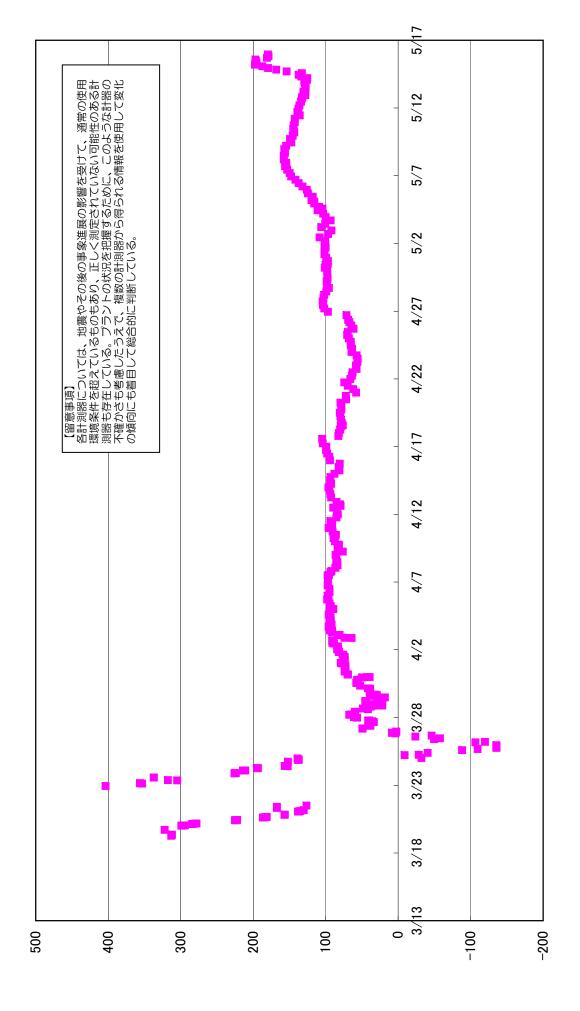
1F3 压力容器下部温度(°C)



1F3 RPVベローツール温度(°C)



1F3 D/W HVH戻り温度(°C)



(留意事項]各計測器については、地震やその後の事象進展の影響を受けて、通常の使用環境条件を超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。 フラントの状況を把握するために、このような計器の不確かさも考慮したうえで、複数の計測器から得られる情報を使用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

備考																	D/W圧力gageからaps ヘ変換														D/W圧力gageからabs へ変換					
中央制御室 線量(mSv/h)																	Δ (Δ (
CAMS S/C(B) (Sv/h)																																				
CAMS S/C(A) (Sv/h)																																				
CAMS D/W(B) (Sv/h)																																				
CAMS D/W(A) (Sv/h)																																				
S/C圧力 (MPa abs)																																				
D/W压力 (MPa abs)																	0.186														0.211					
B系 原子炉 压力(MPa)																																				
A系 原子炉圧 B 力(MPa) 圧																	000.9														6.100					
原子炉水位 (燃料域)(B) ((mm)																																				
原子炉水位 (燃料域)(A) (mm)	3700	3700	3700	3700	3700	3700	3600	3600	3600	3600	3600	3600			3600	3600	3600		3600		3600		3600	3600	3600	3600	3600		3600		3600	3600	3600	3600	3600	3600
到 報日		2011/3/12 5:20	2011/3/12 5:30	2011/3/12 5:55	2011/3/12 6:00	2011/3/12 6:30	2011/3/12 6:47	2011/3/12 7:00	2011/3/12 7:15	2011/3/12 7:30	2011/3/12 7:55	2011/3/12 8:10	2011/3/12 8:20	2011/3/12 8:25	2011/3/12 8:30	2011/3/12 8:38	2011/3/12 8:46	2011/3/12 8:49	2011/3/12 8:58	2011/3/12 9:10	2011/3/12 9:25	2011/3/12 9:30	2011/3/12 9:48	2011/3/12 10:41	2011/3/12 10:52	2011/3/12 11:20	2011/3/12 11:30	2011/3/12 12:05	2011/3/12 12:12	2011/3/12 12:35	2011/3/12 12:55	2011/3/12 13:14	2011/3/12 13:26	2011/3/12 13:38	2011/3/12 13:58	2011/3/12 14:10

【留意事項】 各計測器については、地震やその後の事象進展の影響を受けて、通常の使用環境条件を超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。 ブラントの状況を把握するために、このような計器の不確かさも考慮したうえで、複数の計測器から得られる情報を使用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

(然料域)(A)	原子炉水位 (燃料域)(B) (mm)	A系 原子炉圧力(MPa)	B系 原子炉 压力(MPa)	D/W压力 (MPa abs)	S/C压力 (MPa abs)	CAMS D/W(A) (Sv/h)	CAMS D/W(B) (Sv/h)	CAMS S/C(A) (Sv/h)	CAMS S/C(B) (Sv/h)	中央制御室 線量(mSv/h)	備考
3600											
3600		6.300		0.231							D/W圧力gageからabs ヘ変換
3220											
3600											
3220											
3220											
3220											
3220											
3550											
		9:300		0.256							D/W圧力gageからabs へ変換
3550											
3550											
3550											
3550											
3550											
3500											
3220											
3600											
3600											
3600											
3600											
3600											
3600											
3600											
3650											
3650											
3650		860'9		0.315							
3650		6.140									
3650		6.140		0:330							
3650		6.140		0.330							
3650		6.120		0.340							
3650		6.120		0.340							
3650		6.120		0.340							
3650		6.120		0.350							
3650		6.100		0.350							
3650		6.100		0.350							

【留意事項】各計測器については、地震やその後の事象進展の影響を受けて、通常の使用環境条件を超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。 ブラントの状況を把握するために、このような計器の不確かさも考慮したうえで、複数の計測器から得られる情報を使用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

#UT																																						
中央制御室 線量(mSv/h)																																						
CAMS S/C(B) (Sv/h)																																						
CAMS S/C(A) (Sv/h)																											9.00E-03		9.00E-03	8.50E-03		8.00E-03	1.00E-02	1.10E-02	1.10E-02	1.15E-02	1.15E-02	
CAMS D/W(B) (Sv/h)																																						
CAMS D/W(A) (Sv/h)																											1.00E-03		1.00E-03	1.00E-03		1.00E-03	1.00E-03	1.00E-03	1.00E-03	1.00E-03	1.00E-03	
S/C压力 (MPa abs)																								0.467	0.467	0.469	0.471			0.473		0.473	0.474	0.474		0.478	0.476	
D/W压力 (MPa abs)	0.410		0.420	0.420	0.420	0.420	0.420	0.420	0.425	0.430	0.430	0.430	0.435	0.435	0.435	0.435	0.440	0.440	0.440	0.440								0.455	0.455	0.455		0.455	0.455	0.455		0.460	0.460	
B系 原子炉 压力(MPa)																																						
A系 原子炉压力(MPa)																			5.470	5.450	5.450	5.450	5.420	5.400	5.400	5.400	5.355		5.355	5.333		5.333	5.310	5.310		5.310	5.468	
原子炉水位 (燃料域)(B)	3750		3800	3800	3800	3800	3800	3850	3820	3900	3900	3900	3900	3900	3900	3900	3900	3900	3900	3900	3900	3900	3900	3900	3900	3900	3900		3900	3950	3950	3950	3950	3950		3950	3850	3850
原子炉水位 原 (燃料域)(A) (((mm)	3800		3800	3800	3800	3800	3800	3800	3800	3850	3850	3850	3850	3850	3850	3850	3850	3850	3850	3850	3850	3850	3850	3850	3900	3900	3900		3900	3900	3950	3950	3950	3950		3900	3800	3850
9 報日	2011/3/13 18:40	2011/3/13 18:45	2011/3/13 19:00	2011/3/13 19:30	2011/3/13 20:00	2011/3/13 20:15	2011/3/13 20:30	2011/3/13 21:00	2011/3/13 21:30	2011/3/13 22:00	2011/3/13 22:30	2011/3/13 23:00	2011/3/13 23:30	2011/3/14 0:00	2011/3/14 0:30	2011/3/14 1:00	2011/3/14 1:30	2011/3/14 2:00	2011/3/14 2:30	2011/3/14 2:45	2011/3/14 3:00	2011/3/14 3:30	2011/3/14 4:00	2011/3/14 4:30	2011/3/14 5:00	2011/3/14 5:30	2011/3/14 6:00	2011/3/14 6:10	2011/3/14 6:30	2011/3/14 7:00	2011/3/14 7:15	2011/3/14 7:30	2011/3/14 8:00	2011/3/14 8:30	2011/3/14 8:45	2011/3/14 9:00	2011/3/14 9:35	2011/3/14 9:37

【留意事項】各計測器については、地震やその後の事象進展の影響を受けて、通常の使用環境条件を超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。 ブラントの状況を把握するために、このような計器の不確かさも考慮したうえで、複数の計測器から得られる情報を使用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

華																																						
中央制御室 線量(mSv/h)																																						
CAMS S/C(B) (Sv/h)																																						
CAMS S/C(A) (Sv/h)	1.20E-02	1.15E-02	9.70E-03	9.50E-03	1.20E-02	1.20E-02	1.10E-02											1.30E-02		1.30E-02	1.03E-02																	
CAMS D/W(B) (Sv/h)																																						
CAMS D/W(A) (Sv/h)	1.00E-03	1.00E-03	1.00E-03	1.00E-03	1.00E-03	1.00E-03	1.00E-03											1.00E-03		1.00E-03	1.08E-03																	
S/C)王力 (MPa abs)		0.480		0.481	0.485	0.485	0.486																															
D/W压力 (MPa abs)	0.460	0.460		0.460	0.460	0.460	0.465		0.465	0.465			0.460	0.460	0.460	0.455	0.455	0.450	0.445	0.440	0.440	0.430	0.430	0.420	0.420	0.420	0.420					0.400						0.400
B系 原子炉 压力(MPa)																																						
A系 原子炉压力(MPa)	5.445	5.490		5.648	800.9	800'9	6.188	7.065	7.065	7.470	7.459		7.225	7.527	7.392			7.425	7.470	7.392	7.302	7.020	7.070	7.425	7.448	7.448	866.9	6.998	7.403	7.425			7.403	7.403	6.975		7.290	7.358
原子炉水位 (燃料域)(B) (mm)	3800	3850		3850	3400	3400	3000	2500	2500	2400		2250	2200	2000	1850	1650	1650	1550	1250	1200	1100	006	700	200	300	100	0											
原子炉水位 原 (燃料域)(A) (((mm)	3800	3800		3800	3400	3400	2950	2500	2500	2400		2250	2200	2000	1850	1650	1650	1550	1250	1200	1100	006	700	200	300	100	0				-300	-520	-800	-850	-950	-1000		
当生日	2011/3/14 9:45	2011/3/14 10:00	2011/3/14 10:15	2011/3/14 10:30	2011/3/14 11:30	2011/3/14 12:00	2011/3/14 12:30	2011/3/14 13:00	2011/3/14 13:10	2011/3/14 13:24	2011/3/14 13:30	2011/3/14 13:40	2011/3/14 13:45	2011/3/14 14:00	2011/3/14 14:10	2011/3/14 14:20	2011/3/14 14:27	2011/3/14 14:40	2011/3/14 14:50	2011/3/14 15:00	2011/3/14 15:15	2011/3/14 15:30	2011/3/14 15:40	2011/3/14 15:50	2011/3/14 16:00	2011/3/14 16:10	2011/3/14 16:20	2011/3/14 16:34	2011/3/14 16:36	2011/3/14 16:39	2011/3/14 16:43	2011/3/14 16:57	2011/3/14 17:12	2011/3/14 17:14	2011/3/14 17:16	2011/3/14 17:17	2011/3/14 17:20	2011/3/14 17:24

【留意事項】 各計測器については、地震やその後の事象進展の影響を受けて、通常の使用環境条件を超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。 ブラントの状況を把握するために、このような計器の不確かさち考慮したうえで、複数の計測器から得られる情報を使用して変化の傾向にも善目して総合的に判断している。

#UP																																					
中央制御室 線量(mSv/h)																																					
CAMS S/C(B) (Sv/h)																																					
CAMS S/C(A) (Sv/h)																																					
CAMS D/W(B) (Sv/h)																																					
CAMS D/W(A) (Sv/h)																																					
S/C压力 (MPa abs)																																					
D/W压力 (MPa abs)	0.400	0.400	0.400	0.400	0.400	0.400	0.400	0.400	0.400	0.400	0.400	0.400	0.400	0.400	0.400	0.395	0.395	0.395	0.395	0.395	0.395		0.455	0.410	0.410	0.415	0.415	0.418	0.419	0.420	0.420	0.420	0.420	0.420	0.420	0.420	0.420
B系 原子炉 压力(MPa)																																					
A系 原子炉圧力 (MPa)	0.698	0.675	0.540	0.563	0.540	0.563	0.585	0.585	0.638	0.638	0.630	0.630	0.653	0.653	0.653	0.650	0.608	0.585	0.585	0.563	0.563	0.560	0.563	0.540	0.540	0.540	0.563	0.540	0.563	0.540	0.540	0.563	0.563	0.563	0.563	0.585	0.608
原子炉水位 (燃料域)(B) (mm)																																					
原子炉水位 [[(燃料域)(A) (((mm)	-3700	-3700	-3700	-3700	-3700	-3700	-3700																														
9	2011/3/14 18:36	2011/3/14 18:37	2011/3/14 18:39	2011/3/14 18:40	2011/3/14 18:42	2011/3/14 18:45	2011/3/14 18:47	2011/3/14 18:50	2011/3/14 18:52	2011/3/14 18:55	2011/3/14 19:00	2011/3/14 19:03	2011/3/14 19:12	2011/3/14 19:13	2011/3/14 19:18	2011/3/14 19:22	2011/3/14 19:35	2011/3/14 19:45	2011/3/14 19:49	2011/3/14 19:54	2011/3/14 19:55	2011/3/14 19:57	2011/3/14 19:59	2011/3/14 20:03	2011/3/14 20:05	2011/3/14 20:07	2011/3/14 20:08	2011/3/14 20:10	2011/3/14 20:12	2011/3/14 20:13	2011/3/14 20:15	2011/3/14 20:18	2011/3/14 20:20	2011/3/14 20:21	2011/3/14 20:23	2011/3/14 20:26	2011/3/14 20:28

【留意事項】各計測器については、地震やその後の事象進展の影響を受けて、通常の使用環境条件を超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。 ブラントの状況を把握するために、このような計器の不確かさも考慮したうえで、複数の計測器から得られる情報を使用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

備考																															S/C圧力 計器不良							
中央制御室 線量(mSv/h)																															33							
CAMS S/C(B)																																						
CAMS S/C(A)	7.40E+00	7.37E+00	7.27E+00	7.15E+00	7.00E+00	6.96E+00	0.88E+00	6.82E+00	00+309 ⁻ 9	6.58E+00	6.42E+00	6.31E+00	6.23E+00	6.22E+00	6.09E+00	5.87E+00	5.72E+00	5.65E+00	5.58E+00	5.52E+00	5.29E+00	5.19E+00	5.08E+00	5.00E+00	4.89E+00	4.80E+00		4.80E+00	4.70E+00		5.79E+00	5.52E+00	5.27E+00	4.62E+00	6.92E+00		6.49E+00	4.40E+00
CAMS D/W(B)																																						
CAMS D/W(A) (Sv/h)	3.04E+01	3.09E+01	3.11E+01	3.15E+01	3.22E+01	3.46E+01	3.65E+01	3.78E+01	4.09E+01	4.18E+01	4.30E+01	4.59E+01	4.76E+01	4.94E+01	5.01E+01	5.12E+01	5.19E+01	5.32E+01	5.44E+01	5.55E+01	5.75E+01	5.83E+01	5.95E+01	6.06E+01	6.16E+01	6.26E+01		6.27E+01	4.30E+01		4.56E+01	4.61E+01	4.65E+01	4.77E+01	1.35E+02		1.38E+02	1.22E+02
S/C压力 (MPa abs)	0.330	0:330	0.340	0.340	0.330	0:330	0.320	0.330	0:330	0.330	0:330	0.330	0.330	0.330	0:330	0:330	0.310	0.310	0.300	0.310	0.300	0.300	0.310	0.320	0.270	000'0	0.000	0.000	0.000	0.000								
D/W压力 (MPa abs)	0.725	0.725	0.730	0.730	0.740	0.750	0.750	0.750	0.750	0.750	0.750	0.750	0.750	0.750	0.750	0.750	0.750	0.750	0.750	0.750	0.750	0.740	0.730	0.740	0.730	0.730	0.730	0.730	0.730	0.730	0.155	0.155	0.155	0.415	0.275	0.270	0.270	0.250
B系 原子炉 圧力(MPa)																																						
A系 原子炉压 B力(MPa)	0.630	0.630	0.630	0.630	0.675	0.653	0.653	0.653	0.653	0.653	0.653	0.653	0.653	0.653	0.653	0.653	0.653	0.637	0.632	0.632	0.626	0.623	0.621	0.617	0.614	0.612		0.612	0.610	0.612	0.270	0.315	0.428	0.608	0.119	0.117	0.119	0.099
原子炉水位 (燃料域)(B) (mm)																																						
原子炉水位 (燃料域)(A) (mm)																											-2800	-2700	-2300	-2500	-1200	-1400	-1350	-1700	-1950	-1750	-1700	-1200
出日	2011/3/15 2:03	2011/3/15 2:08	2011/3/15 2:10	2011/3/15 2:17	2011/3/15 2:22	2011/3/15 2:39	2011/3/15 2:45	2011/3/15 2:50	2011/3/15 3:00	2011/3/15 3:05	2011/3/15 3:20	2011/3/15 3:30	2011/3/15 3:40	2011/3/15 3:50	2011/3/15 4:00	2011/3/15 4:05	2011/3/15 4:10	2011/3/15 4:20	2011/3/15 4:30	2011/3/15 4:45	2011/3/15 5:00	2011/3/15 5:15	2011/3/15 5:30	2011/3/15 5:45	2011/3/15 6:00	2011/3/15 6:02	2011/3/15 6:10	2011/3/15 6:20	2011/3/15 6:25	2011/3/15 7:20	2011/3/15 11:25	2011/3/15 11:42	2011/3/15 11:58	2011/3/15 13:00	2011/3/15 15:25	2011/3/15 15:50	2011/3/15 16:10	2011/3/15 18:43

【留意事項】各計測器については、地震やその後の事象進展の影響を受けて、通常の使用環境条件を超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。 ブラントの状況を把握するために、このような計器の不確かさも考慮したうえで、複数の計測器から得られる情報を使用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

# *																																					
中央制御室 線量(mSv/h)																																					
CAMS S/C(B)																																					
CAMS S/C(A)	() () () () () () () () () ()																																				
CAMS D/W(B)	(1)																																				
CAMS D/W(A)	(1)																																				
S/C压力 (MPa abs)																																					
D/W压力 (MPa abs)	0.3600	0.3600	0.3600	0.3900	0.3800	0.3700	0.3650	0.3600	0.3600	0.3600	0.3000	0.2800	0.2850	0.2800	0.2800	0.2700					0.1700											0.3600	0.3450	0.3550	0.3900	0.4250	0.4400
B系 原子炉 压力(MPa)																																					
A系 原子炉压 I 力(MPa)	7.460	7.460	7.360	7.530	2.600	4.800	4.200	4.000	3.630	3.560	2.900	1.350	0.950	0.820	0.820	0.800	0.820	0.820	0.720	0.970	0.970	0.970	096.0	0.970	0.970	0.970	0.970	0.850	0.580	0.770	4.100	7.380	7.350	7.270	7.390	7.390	7.350
原子炉水位 (燃料域)(B) (mm)																																					
原子炉水位 [(-2000	-2300	-2400	-2600	-2800	-2850
9 報日	2011/3/12 9:10	2011/3/12 9:30	2011/3/12 11:23	2011/3/12 12:10	2011/3/12 12:45	2011/3/12 13:05	2011/3/12 13:14	2011/3/12 13:38	2011/3/12 13:58	2011/3/12 14:25	2011/3/12 17:00	2011/3/12 18:30	2011/3/12 19:00	2011/3/12 19:42	2011/3/12 20:00	2011/3/12 20:15	2011/3/12 20:30	2011/3/12 20:40	2011/3/12 21:00	2011/3/12 21:30	2011/3/12 22:00	2011/3/12 22:30	2011/3/12 23:00	2011/3/12 23:30	2011/3/13 0:00	2011/3/13 0:30	2011/3/13 1:00	2011/3/13 2:00	2011/3/13 2:44	2011/3/13 3:00	2011/3/13 3:44	2011/3/13 5:00	2011/3/13 5:10	2011/3/13 5:25	2011/3/13 6:00	2011/3/13 6:30	2011/3/13 6:50

1F-3 温度に関するパラメータ

(銀彦事項) 合計過期については、地震やその後の事業准異の影響を受けて、通常の使用環境条件を超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計劃器と呼ばている。フラントの状況を把握するために、このような計器の不確かさも考慮したうえて、複数の計測器から得られる情報を使用して変化の傾向にも適目して総合的に判断している。

備考																																																																		
夏 S/Cプール水温度 B																																																																		
t S/Cブール水温度 A																																																																		
RPV^'D-'/-/	349	346	346	316	319			329		9	342			363					382.1		1 000	302.7				280.3	2004	-141.1		-133.5	-133.3	-134	-133.5	-133.6	-133.4	-133.4	-133.6	-133.6	-133.6	-133.6	-133.6	-2.4	7.3	-108.7	-1023	-33.9	000	-28.4	-24.9	-21.5	,	20 T	;	4:	7.4		25.6		30	28.9	19.4	-36.4	S	-135.2		-135.2
D/W HVH戻り温度	313	312	312	322	299	297	294	284	282	278	225	22.3	186.5		183.5	181.2		156.9		156.2	138	300+	1348	104.0	130.1	167.2	1263	403.4	5	353.1	356	356	304.8	317.5	337	337	225.7	225.5	223.8	214	210.8	194.8	193.2	152.1	1564	151.9	2	138	137	137.3		138.4	100+	138./	-399	1	6.8		-28.4	-40.7	-88.2	-109.6		-135.6		-135.7
主蒸気隔離弁 2- 86A リーケオフ温度	89	06	06	68	92	94	94	92	93	93	93	92.9	90.9	2	90.7	90.5		89.7	,	89.6	85.6	- 50	00.0	0.50 E	82	85.9	866	9	69.6		71.6		73			73.5		73.2			72.4			7.07	70.7		70.5	69.7	9.69		8.69	0 00	08.0	7 09	7.	69.7		6.89			i i	/4.5	73.6		72.3	
書 迷し安全弁2-71F 漏洩	271	271	271	281	267			249			197			155			154		137.7	1 10 7	137.7	000	200.7	1.202.1	1/2.6	169.3	177.9	7	-106.2	-78.4	-75.9	9/-	0.1	-14.2	55.2	55.2	71	70.2	68.7	19.3	707	/O./	65.6	66.3	728	85.6	200	88.9	90.3	91.2		87.8	, 10	97.	948	2	107.3		1.701	100.4	82	74.3	2	62.9		70.6
下部温 迷し安全弁 2-71D 漏 迷し安全弁	189	189	189	164	173			176		000	269			303			307		296.9		0000	00000				5323	0.100		-141.3	-134.7	-134.6	-135	-134.3	-134.2	-74.2	-74.2	21.5	22	20.4	58.3	60.6	82.8	85.6	82.2	- 18	101.5	2	125.9	131.5	131.5		136.6	9	148	151 0		191		193.4	216.6	213.7	31.7		120.9		150.4
.pV 胴フランジ下部温度	332				275			264		0	252			225					228.2		200.4	300.4				404.2	i.		533.1		504.3		481.4			417.5		385.9			347.5			216.1	1.010		317	329	324.6		318.1	1010	312.1	9776	6112	270.9		243			1000	202./	266.5		256	
RPV スタッドボル温 R 度	329				347			356			287			371					359.9		1.100	327.1				218	2		-138.4		-129.1		-129.2			-129.6		-78.5		4 4 4	-128.6	Ì		7 2 7	100		222.9	171.8	173.3		168.4	0 6 9 1	103.8	167.0	0.70	183		153.2			000	120.9	521.1		220.9	
R^が上 RPV 胴ラランジ 圧力容器下部温度 RPV スタットボルト温 RPV 胴ララジ 度	328	352	350	333	323			304	301	300	251	249.2	220	222	217.7	216.1		198.3		198.2	219.8	170	217	417	223.6	139.3	146.8	218)		253.4	253	221.5	225.5	203.1	203.1	195.6	195.8	195.3	185.4	183.6	193.3	194.8	186	185.5	155.7	5	156.4	155	150.9		147.5	0 10	133.2	133.8		115.9		111.6	107.8	104.4	111		86.1		99.2
RPV 胴フランジ [231	228	230	228	261			272		000	309			347					393		0 000	0.000				-1315	2		-139.7		-135	-135	-132.2	-132.2	-132.3	-132.3	-67.4	-65.3	-64.8	901-	-115.2	8.00	-80.9	-10/	-1246	-124.6	0.121	-81	-87	-85.4		-83./	6	6: / C-	-573	2	-14.5		-1.5	47.3	31.6	413	2	29.4		23.3
RPV 底部ヘッ・上 部	286	295	296	327	295	291	288	277			215			163			307		136.7		1 301	100.7				-1316	2		128.1		49.4		122.3			121.4		110.1		4	93.6			9 7 6	6777		-14.9	35.8	33.9		38.7	46.0	40.9	62.1	- 3	62		20.9			c	7	-132.9		-133	
給水/ズル N4B 温度 RPV 底部 部	335	331	331	339	312			306			241	216.9	#:#1.7	139.4	138.8	135			95.4	90.3	1/5	7 101	171	100	1 /0.4	155.3	133.4	1.00	-139.4		278.6	279	316.4	304.8	271.2	271.2	215.4	215.7	212.4	80.7	70.7	99.5	104.9	33.3	14.1	65.6	0.00	54.1	53	60.5		22.4	0	9000	ŧ		43.8		42.8	43.3	19.7	-33.4		-8.4		-5.3
	3/19 6:30	3/19 8:20	3/19 8:30	3/19 17:00	3/20 0:25	3/20 0:50	3/20 1:00	3/20 3:10	3/20 3:50	3/20 4:20	3/20 10:00	3/20 10:10	3/20 15:00	3/20 15:00	3/20 15:35	3/20 16:00	3/20 16:30	3/20 19:40	3/20 19:40	3/20 20:00	3/21 1:25	3/21 1:23	3/21 2:30	0/21 2.30	3/21 4:00	3/21 10:00	3/21 12:15	3/22 22:40	3/22 22:40	3/23 3:00	3/23 3:30	3/23 4:00	3/23 8:45	3/23 9:10	3/23 13:40	3/23 13:50	3/23 21:10	3/23 21:25	3/23 21:40	3/24 2:20	3/24 2:25	3/24 6:20	3/24 6:35	3/24 10:00	3/24 10:00	3/24 18:00	3/24 18:00	3/24 21:00	3/24 21:20	3/24 21:40	3/24 21:40	3/24 22:00	3/24/22:00	3/24 23:30	3/25 0:30	3/25 0:30	3/25 5:30	3/25 5:30	3/25 6:10	3/25 9:30	3/25 14:10	3/25 14:10	3/25 16:10	3/25 18:10	3/25 18:10	3/25 19:10